



稲敷市 議会だより

第48号

発行日/平成29年5月1日



平成29年第1回定例会の報告.....	P 2
市政を問う一般質問（8人）.....	P 6
常任委員会の審査経過と結果.....	P 16

平成29年第1回稲敷市議会定例会が、2月28日から3月21日までの22日間にわたって開かれました。開会日には、市長から35議案が提案（市総合計画基本構想1件、専決処分1件、条例制定1件、条例改正9件、各会計の補正予算8件、平成29年度各会計予算13件、工事変更契約1件、指定管理者の指定1件）されました。また、組合議会に関する選挙第1号が執行されました。第3日には、動議（発議第1号）が提出され、採決が行われました。

最終日には、各常任委員長から審査経過等の報告を受けた後、討論・採決を実施し、議案は全件可決されました。

議会の審議内容及び議決の概要結果については、下記をご参照ください。

【開催日】	【審議内容】
2月28日（火）	開会 議案について市長の提案理由説明を受ける（35議案）。 選挙第1号を執行する。 （議案調査のため3月1日は休会）
3月2日（木）	議員による市政一般に関する通告質問を行う。【6名】
3月3日（金）	議員による市政一般に関する通告質問を行う。【2名】 議案に対する通告質疑はなく、審査のため各常任委員会へ 議案35件を付託する。 動議により発議第1号が追加提出され、採決を行う。
3月6日（月）	常任委員会による付託議案審査 【総務教育常任委員会】
3月7日（火）	
3月8日（水）	常任委員会による付託議案審査 【市民福祉常任委員会】
3月9日（木）	
	（議事整理のため3月10日は休会）
3月13日（月）	常任委員会による付託議案審査 【産業建設常任委員会】
3月14日（火）	
	（議事整理のため3月15日は休会）
3月16日（木）	平成29年度当初予算案の全体審査会を開催 （議事整理のため3月17日は休会）
3月21日（火）	各常任委員長から付託議案に対する審査報告を受ける。 議案35件、請願1件に対して討論、採決を行う。 閉会

平成29年第1回 稲敷市議会定例会

予算総額 352億262万7千円を可決！

議案番号	件名	内容	付託委員会	審議結果 (賛成：反対)
議案第1号	第2次稲敷市総合計画基本構想について	「第2次稲敷市総合計画基本構想」を定めるため、条例規定により、議会の議決を求めるもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて（平成28年度稲敷市一般会計補正予算（第7号））	既定の歳入・歳出予算額に増減の変更はなく、庁舎再編事業における新利根地区センター外構工事について、繰越明許費の設定を行い平成29年度へ繰越すもの	総務教育	原案承認 (19：0)
議案第3号	稲敷市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の制定について	新利根地区児童クラブの開所にあたり、名称、位置、利用できる者及び負担金等、設置及び管理に関する事項を規定するもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第4号	稲敷市公告式条例等の一部改正について	本年4月1日からの市内施設の移転・廃止に伴い、「稲敷市公告式条例」「稲敷市公共施設の暴力団等排除に関する条例」「稲敷市部設置条例」の3条例について、一括して改正を行うもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第5号	稲敷市支所及び出張所設置条例の一部改正について	新利根地区センターの移転に伴う位置変更と、新利根及び桜川の両地区センターの施設貸出し開始に伴う、使用料の設定を行うもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第6号	稲敷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	関係法律の改正に伴い、職員の休暇に新たに介護時間を創設するとともに、介護休暇の分割取得に関する規定を整備する等の改正を行うもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第7号	稲敷市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	議案第6号と同様の法律改正に伴い、育児休業の対象となる子の範囲を拡大する等の改正を行うもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第8号	稲敷市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	ふれあいセンター運営委員会委員を削除し、稲敷市在宅医療・介護連携推進協議会、および稲敷市認知症総合支援事業協議会の各委員を設置するほか、生活相談員の報酬額を改めるもの	総務教育	原案可決 (19：0)

議案番号	件 名	内 容	付託委員会	審議結果 (賛成：反対)
議案第9号	稲敷市職員の給与に関する条例の一部改正について	地域手当について、県との人事交流に伴う実務研修生の派遣先に土浦市を追加し、あわせて職員の職務として危機管理監を、等級別基準職務表に加えるもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第10号	稲敷市公民館設置、管理及び職員に関する条例の一部改正について	新利根地区センター及び桜川地区センターにおいて、施設貸出し等が開始されることから、両地区に設置されている公民館を廃止するもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第11号	稲敷市道路占用料徴収条例及び稲敷市法定外公共物管理条例の一部改正について	「道路法施行令の一部を改正する政令」の施行に伴い、道路占用料について改正を行うもの	産業建設	原案可決 (19：0)
議案第12号	稲敷市消防団員の定数、任免、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部改正について	新たに、市役所消防隊や事業所内消防隊等の機能別消防団員を導入し、消防団員の機能拡充を図るもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第13号	平成28年度稲敷市一般会計補正予算（第8号）	予算額を214億9,748万6千円とするもの	各常任委員会	原案可決 (19：0)
議案第14号	平成28年度稲敷市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	予算額を66億11万2千円とするもの	市民福祉	原案可決 (19：0)
議案第15号	平成28年度稲敷市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	予算額を4億2,530万1千円とするもの	産業建設	原案可決 (19：0)
議案第16号	平成28年度稲敷市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	予算額を15億6,903万4千円とするもの	産業建設	原案可決 (19：0)
議案第17号	平成28年度稲敷市介護保険特別会計補正予算（第4号）	予算額を36億113万4千円とするもの	市民福祉	原案可決 (19：0)
議案第18号	平成28年度稲敷市浮島財産区特別会計補正予算（第1号）	予算額を161万2千円とするもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第19号	平成28年度稲敷市古渡財産区特別会計補正予算（第1号）	予算額を396万7千円とするもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第20号	平成28年度稲敷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	予算額を9億260万4千円とするもの	市民福祉	原案可決 (19：0)
議案第21号	平成29年度稲敷市一般会計予算	予算額を203億7,500万円とするもの	各常任委員会	原案可決 (18：1)
議案第22号	平成29年度稲敷市国民健康保険特別会計予算	予算額を65億9,789万円とするもの	市民福祉	原案可決 (18：1)
議案第23号	平成29年度稲敷市、稲敷郡町村及び一部事務組合公平委員会特別会計予算	予算額を15万円とするもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第24号	平成29年度稲敷市農業集落排水事業特別会計予算	予算額を4億2,193万7千円とするもの	産業建設	原案可決 (19：0)
議案第25号	平成29年度稲敷市公共下水道事業特別会計予算	予算額を17億721万円とするもの	産業建設	原案可決 (19：0)
議案第26号	平成29年度稲敷市介護保険特別会計予算	予算額を36億2,937万1千円とするもの	市民福祉	原案可決 (18：1)
議案第27号	平成29年度稲敷市浮島財産区特別会計予算	予算額を442万7千円とするもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第28号	平成29年度稲敷市古渡財産区特別会計予算	予算額を375万7千円とするもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第29号	平成29年度稲敷市基幹水利施設管理事業特別会計予算	予算額を2億3,547万1千円とするもの	産業建設	原案可決 (19：0)

議案番号	件名	内 容	付託委員会	審議結果 (賛成：反対)
議案第30号	平成29年度稲敷市後期高齢者医療特別会計予算	予算額を9億2,355万9千円とするもの	市民福祉	原案可決 (18：1)
議案第31号	平成29年度稲敷市介護サービス事業特別会計予算	予算額を818万1千円とするもの	市民福祉	原案可決 (19：0)
議案第32号	平成29年度稲敷市水道事業会計予算	予算額を12億8,617万7千円とするもの	産業建設	原案可決 (18：1)
議案第33号	平成29年度稲敷市工業用水道事業会計予算	予算額を949万7千円とするもの	産業建設	原案可決 (19：0)
議案第34号	工事変更請負契約の締結について	高田小学校プール新築工事に伴う工事用進入路について、契約時に見込まれていなかった交通誘導員の配置が必要となったことに伴う変更契約を締結するもの	総務教育	原案可決 (19：0)
議案第35号	指定管理者の指定について	「稲敷市えどさき笑遊館」維持管理協定が、期間満了（本年3月31日）となるため、再度、稲敷市商工会を指定管理者に指定するもの	産業建設	原案可決 (19：0)
選挙第1号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員一般選挙	高野貴世志 議長を指名推薦により決定	—	当選者 高野貴世志
発議第1号	岡沢亮一議員に対する辞職勧告決議	—	—	原案可決 (13：5)

※詳しい議決賛否は、市ホームページをご覧ください。

※議長は、採決に加わりません。（ただし、可否同数の場合は議長により決することになります。）

請 願 の 審 議 結 果

受理番号 (受付日)	件名	提出者 住所・氏名	付託委員会	審議結果 (賛成：反対)
請願第1号 (H29.2.17)	農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願	取手市 県南農民組合 組合長 渋谷 俊昭	産業建設	不採択 (1：18)

賛否の別れた 案件の議決結果	1 中 沢 仁	2 黒 田 茂 勝	3 筧 信 太 郎	4 根 本 浩	5 若 松 宏 幸	6 竹 神 裕 輔	7 岡 沢 亮 一	8 篠 田 純 一	9 松 戸 千 秋	10 中 村 三 郎	11 根 本 光 治	12 伊 藤 均	13 高 野 貴 世 志	14 柳 町 政 広	15 篠 崎 力 夫	16 浅 野 信 行	17 木 内 義 延	18 山 下 恭 一	19 遠 藤 一 行	20 山 口 清 吉	結 果
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
議案第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
議案第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
発議第1号	○	×	×	○	○	○	▲	○	○	×	○	○	—	×	×	○	○	○	○	○	原案可決
請願第1号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	○	不採択

※注釈：「○」は賛成、「×」は反対 「▲」は除斥

※議長は、採決には加わりません。



篠田 純一
議員

第2次稲敷市総合計画の実現への対応を問う

田口市長 国の交付金などを積極的に活用しながら取り組みたい

篠田 平成29年度から、13年間にも及ぶ稲敷市の最上位のまちづくりの指針となる第2次稲敷市総合計画の実現のためには、これまで以上に、国や県等の行政機関へ要望を行っていくことが必要だと考えるが、市長の対応策を問う。

市長 今日の厳しい財政状況の中、市民生活の向上に必要な施策、特に、東日本大震災からの復旧要望については、私自身が、県や国の各省庁に向いたり、市長会等、あらゆる機会を通じて、復旧予算獲得のための要望活動を行いました。

これからは、市民との協働なくして行政は成り立っていない時代を迎えていると認識していますので、市民参加のもと、市民の皆様と将来像を共有しながら元気で誇りある稲敷の創造に取り組みます。

篠田 これまで、国・県の行政機関へ積極的に足を運ぶことをして来なかった理由を問う。

市長 やっていないということはありません。工業団地も90%近くの企業が決まり、いろいろなことが決まって来ていますので、やっているつもりです。

不法投棄について、今後の対応策を問う

田口市長 担当職員の充実、関係機関との連携強化により根絶を目指したい

篠田 稲敷市では、パ

市民生活部長

平成27年度には、

篠田

市長

不法投棄については、稲敷警

トロールの実施、監視カメラ5台の増設や、ヤメラの設置、廃棄物対策監理官及び職員による週3回程度のパトロール等の実施により、等と整備の強化、監視強化を図っています。等をしていくが、また、本年2月には市にまだに悪質な不法投棄事件が発生している。このような状況の中、今後の対応策を問う。

今後は、平成29年4月より、警察官OBの方1名を環境課に配置し、一層の県及び警察との関係強化、情報交換が活発に行われる環境が整う予定です。

住む稲敷市。また、4月から元警察の方にも、職員になつていただきますので、お互いに力を合わせながら、不法投棄の根絶を目指したい。

今後は、平成29年4月より、警察官OBの方1名を環境課に配置し、一層の県及び警察との関係強化、情報交換が活発に行われる環境が整う予定です。



中 沢 仁
議 員



企業誘致についてその現状を伺い、 展望を問う

田口市長 県と協力しながら、新たな工業
団地開発を進めたい

中沢 圏央道の茨城県内区間70.5キロメートルが全線開通し、県内沿線地域へのさらなる企業立地や、首都圏などから県内への観光客の増加が期待されるが、圏央道のインターチェンジ周辺では、工業団地の整備を活性化させており、企業立地の追い風となり、移動時間の短縮で物流の効率化も期待されている。

既に境古河インターチェンジ近くに、日野自動車が、また阿見東インターチェンジ近くの阿見東部工業団地では、雪印メグミルクが工場を稼働させるなど、生産物流拠点の進出が相次いでいる。

圏央道が全線開通すれば物流面でも大きなメリットがあり、首都圏の需要に応えられる環境を整備し、いち早く企業立地に沿ったインフラ整備の着工こそが、今求められているニーズであると考えている。

優良企業の進出で雇用も生まれ、人口増加にもつながることを踏まえ、市における企業誘致の実状、現状とその展望を問う。

政策調整部長

市内で雇用の場を創出し、市外への転出防止につながるよう、企業誘致活動に積極的に取り組んでいるところですが、現在、六つの工業団地に働く延べ1,700人のうち約4割に当たる750人ほどは、市の在住者です。

今後も茨城県の企業誘致担当部署と連携を図り、既に立地している企業からの紹介企業や、これまでの引き合い企業等を中心に、企業誘致活動を推進したいと考えておりますが、新たな企業誘致対策として、民間企業から無償で譲り受けた約30ヘクタールの土地を活用し、オーダーメイド型の工業団地事業を、茨城県開発公社と連携協力し進めることで、現在協議しているところです。

また、地域貢献、産業振興及び雇用拡大等が図れる企業については、行政がインフラ整備等の先行投資を行うなど、企業立地しやすい環境を整備したいと考えております。

中沢

圏央道が開通した今、まさにチャンスであり、沿線上の行政であることを踏まえ、企業誘致の展望をどう考えているのか伺う。

政策調整部長

高田地区は、既に工業専用地域として都市計画決定されており、企業から立地の相談が幾つかありますが、道路の整備状況、排水問題などの理由で、交渉成立に至っておりません。これらの改善に向けて、担当部局と協議の上、計画的に整備を図ると共に、立地希望企業に対するフォロー体制として専門職員を配置し、支援を行うワンストップサービスの相談体制を検討したいと考えております。

松山下君山地区については、オーダーメイド型開発の検討を開始しており、早急に着手できるように、地権者と関係機関に調整を図りたいと考えておりますが、市内に二つある圏央道インター周辺のポテンシャルを最大限に活用することが最重要課題であり、開発に向けた課題と整備手法について調査を行ってまいります。

市長

既存工業団地の分譲可能地が残り少なくなっている現状から、先に述べました民間事業者から無償譲渡を受けた30ヘクタールの土地を茨城県開発公社と連携協力のもと、新たな開発を進めたいと考えております。

磁気誘導ループ導入をしようか

(※)

保健福祉部長 **利用者ニーズを調査研究し
検討する**



松戸千秋
議員

松戸 平成28年4月より障害者差別解消法が施行され不当な差別的取り扱いを禁止し、合理的配慮の提供を求めている。そこで、当市の聴覚障がい者への手帳交付状況、窓口対応状況はどうなっているのか伺う。また、聴覚障がい者とのコミュニケーション補助システムである磁気誘導ループの導入が、県内各市町村で行われている。当市でも早急な導入が必要と考えるが見解を伺う。

保健福祉部長 聴覚障がいとしての身体障がい者手帳の交付状況は、平成28年3月現在128名となっています。窓口対応については、おおむね口頭での対応ができていますが、口頭で不可能な場合は、筆談での対応を行っています。

市内公共施設での磁気誘導ループ等の補聴設備の導入については、導入の有効性を踏まえ利用者ニーズ、他市町村の利活用状況等を調査研究し検討していきたい。

※磁気誘導ループとは…

補聴器の音声の聞こえを補助するものです。磁界を発生させるワイヤーを輪のように這わせることから、「磁気ループ」と呼ばれております。

「いのちの授業」の取り組みを問う

教育部長 **赤ちゃん触れ合い体験授業も視野に入れ検討**

松戸 平成26年9月に、赤ちゃん登校日授業の取り組みについて、一般質問をさせていただきました。

生徒たちが、赤ちゃんとの触れ合いの中から、自分の成長を振り返り、どれだけ自分には愛され、周囲に可愛がられ、支えられ、大切に育まれてきたのかを知ることができないでしょうか。そこで、前回からの進捗状況を伺う。

教育部長 赤ちゃん触れ合い体験授業は、心身ともに成長途中にある中学生が、赤ちゃんに触れ合うことにより、命のぬくもりを肌で感じ、命そのものを実感として捉えることができることともに、命を大切にする心や思いやりの心を育てるのに大いに役立つと考えております。

今後は発展的な学習として、赤ちゃん触れ合い体験授業も視野に入れようとしておりますので、関係部署との連携協力のもと、実施に向けて検討していきたいと考えております。



若松 宏幸
議員

地域活性化に民間活力の活用を

田口市長 地元企業の経営の安定化を図る

若松 稲敷市は今どこにいるのか。そして、どこへ行こうとして
いるのか。市として、地域を活性化するため、重点プロジェ
クトを成し遂げるため、施策をどう具体化していくのか伺う。

市長 地域経済の活性化には、民間活力の導入が不可欠であります。地元企業の経営の安
定化を図るため、市内の事業所や商店などへの支援を、今まで以上に積極的に行って
いくとともに、新たな起業にチャレンジする若者や女性に対しても積極的に支援していきた
い。

また、市の基幹産業である農業のより一層の振興、発展を目指して、農産物のブランド化、
高付加価値化、また、6次産業化を推進し、若者の就農意欲を高める取り組みも行います。

若松 地域おこし協力隊員が、最大3年の任期を終えても、地域を元気にする起爆剤とし
て地域に残れるよう雇用の確保、家賃補助といった支援策の検討について伺う。

政策調整部長 地域おこし協力隊への支援につきましては、先進自治体や近隣自治体
などの事例を収集するとともに、現役隊員にも状況を確認して、任期終
了後も地域に貢献をいただく支援策を検討してまいりたい。



就学前の早期の支援に ついて問う

保健福祉部長

生活困窮世帯の子供に
対する学習支援を実施

若松 学習意欲や自
制心、社会性、
やり抜く力といった非
認知能力を高めるプ
ログラムを、就学前に実
施する考えはないか伺
う。

保健福祉部長 意欲、
自制心、
やり抜く力、社会性など
を高めつつ、どのような困
難に直面しても、挫折し
ない強い心を育てていく支
援が大切であると思いま
す。

そこで、この一翼を担う
支援策として、生活
困窮世帯に対する子供の
学習支援事業を実施して
まいりたいと鋭意準備を
進めています。本年4月
から毎週土曜日、午後1
時から午後5時まで、無
料の塾として、新利根地
区センターを会場として
実施します。

地域活動支援センターの機能強化について問う

保健福祉部長 利用時間や交通手段等を含めた体制整備を検討したい



竹 神 裕 輔
議 員

竹神 本市における地域活動支援センター事業については、「いなしきハートフルセンター」1施設のみであり、レクリエーション等のさまざまなプログラムを実施し、日中の活動場所の提供や地域社会との連携を積極的に行っている。

しかし、多様な社会的要因の変化により先天性の障害に留まらず、後天的障害も増加の一途をたどっており、よりきめ細かいサポートが必要となっている。

こうした中、障害を持つ方々の再スタートの突破口として、地域活動支援センターは非常に重要な施設であり、その存在意義は、今後更に大きくなると予想している。

そこで、本市の地域活動支援センター事業の現状と今後の課題について、利用状況や現状を踏まえて、現状に対する課題を伺う。そして、今後どのように地域活動支援センター事業を強化していくのかも伺う。

保健福祉部長 平成28年9月30日現在における在籍者数は、「いなしきハートフルセンター」は117名、うち稲敷市の方は27名です。

市内利用者の状況は、平成27年度の実績で、プログラム参加延べ人数811人、来所延べ人数1,014人、相談延べ人数1,551人、利用延べ日数、2,565日という状況です。また、「ゆうあいワークイン」は41名、うち稲敷の方は、平成27年度は1名、平成28年度は、現在のところ実績がありません。

今後の課題としましては、特にI型事業で、構成する市町村が広範であるため、利用者等の交通手段確保や日曜日の開館、発達障害者の支援、地域ボランティアの育成、障害に対する理解促進を図るための普及啓発等があります。

そして、更なる機能強化については、地域活動支援センターを利用しやすい施設としていくため、利用時間や交通手段等を含めた体制整備の検討です。

竹神 交通手段の問題を解決する方策として、市内東部に、もう一つ地域活動支援センターの拠点として「ハートピア稲敷」を活用することができないか伺う。

保健福祉部長 ハートピア稲敷を活用した地域活動支援センターの機能強化に関するご提案ですが、現在、当該施設は、稲敷市社会福祉協議会へ委任し、運営しています。地域活動支援センターとしての機能をハートピア稲敷へ新たに付加した場合、専門職員の確保、施設の規模や事業内容等を考慮しますと、現施設での事業実施は、極めて厳しい状況にあります。

しかし、「いなしきハートフルセンター」の立地条件からしますと、稲敷東部地区（桜川・東地区）からの利用には、交通手段等で、やや不便があると認識しています。

利用者や保護者のニーズを把握し、関係機関等と協議しながら拠点整備の方向性等を検討します。

竹神 地域活動支援センターの機能強化について、市長の考えを伺う。

市長 地域活動支援センターが、障害のある方の主体性を高めるだけでなく、地域の方の障害に対する感受性、つまり、障害に対する差別や偏見をなくし、障害は誰にでも起こり得ること、自分たちの身近にあることだと意識するようになることを高め、障害者自立支援法の理念である自立と共生の実現を目指したい。



浅野 信行
議員



遊休農地対策として農業女子の取り組みを

産業建設部長 女性農業者のチャレンジを応援する

浅野 農業女子プロジェクトとは、女性農業者が、日々の生活や仕事、自然とのかかわり合いの中で培った知恵を、企業の技術、アイデアなどと結びつけ、新たな商品やサービス、情報を創造し、社会に広く発信していくためのプロジェクトです。

現在、当市の農業を取り巻く状況は、高齢化や担い手不足等が、大きな課題となり、早急な対応策が必要である。そこで、遊休農地対策の一つとして、農業女子に取り組んではどうか伺う。

産業建設部長

農業委員会の調査によると計560ヘクタールの遊休農地があります。遊休農地対策については、所有者利用意向調査結果を踏まえ、関係機関と有効な対策を検討していきます。

市内でも様々な活動をされている女性農業者が、数多くいらっしゃいます。また、市内の農業女子だけに限らず、市外から稲敷市に移住して、農業にチャレンジするような、そういった取り組みができれば、稲敷市の農業には、新たな展望が開けてくるのではないかと考えます。そのような有効な取り組みについて関係機関と協議検討していきます。

いばらきキッズクラブカードの普及促進を問う

教育部長 市独自の施策を検討

浅野 いばらきKids Clubカードは、平成28年4月から、41道府県、10月から、プラス5道府県の協賛店舗で利用できるようになったが、まだ全国展開されたことを知らない市民がいる。この事業は、県事業のため、余り積極的に取り組んではない状況である。しかし、事業が全国展開されたことをチャンスと捉え、市外、県外から、子育て世代が稲敷に来るような市独自の利用の取り組みができないか伺う。

教育部長 当市には、市民はもとより、市外からもたくさんの方々にお越しをいただいているイベントがあります。これらのイベントで、Kids Clubカードの優待サービスが受けられれば、子育て支援の強化や、来場者の増加にもつながり、大変有意義なことだと考えます。市独自の利用や活用がどこまで可能なのか、国や県、商工会などとの協議が必要になります。今後、先進事例などを研究しながら、関係機関と連携を図り、市の独自施策を検討します。

子や孫に明るい稲敷を 引き継ぐために

市民生活部長 収納対策は、コールセンター
を活用



根本 浩
議員

根本 市の自立性を確保するための歳入基盤の強化を図る上で重要な最も基礎的自主財源である市税徴収率は、どのように向上が図られているのか。

一層の財政の健全化を図るためには、適正な事務事業評価が不可欠であると思うが、経常経費の抑制や費用対効果を重視した施策、事業の検証など、どのような取り組みを行っているのか。さらに、基金積立金の一括管理運用を行った成果はどうであったのか。

子孫への後年度負担の軽減方策を問う。

市民生活部長 平成27年6月よりコールセンターを活用し市税徴収率が3.4%増加となりました。

政策調整部長 事業評価では、決算概要を作成し、執行した事業概要と成果を検証しており、議会に報告するとともに、ホームページに公開しています。また、総合計画実施計画のローリングによる見直しや新たな市総合計画では、外部評価制度の導入を検討しています。

会計管理者 平成29年1月末現在で管理運用している基金は、総額で約142億円です。基金の管理運用は、元本の安全性を最重要視し、資金の健全な管理運用に当たっていきます。

根本 田口市政において、市債残高が260億円を超えた現実や財政力指数が、平成26年度、44市町村の中で34番目ということを見ても、今後、市長の考える、みんなが住みたいすてきなまちづくりの実現どころか、さらなる合併の道が近くに見えて、稲敷が消滅となる可能性が一段上がったのかと思われるが、市長の所見を伺う。

市長 当市を取り巻く財政環境は、地方交付税などの依存財源に頼った財政構造となっています。限られた財源で市民サービスの維持、向上を図るため、事業の選択と集中が必要です。優先順位を定め総合的な計画の中で事業を推進していくことが重要です。危機感を持って財政の健全化に向けて持続可能な財政運営に取り組めます。



山口 清吉
議員



成田空港の飛行時間制限緩和に 反対を

市民生活部長 市民の理解が得られるよう
要望を続けたい



成田空港は、B滑走路を500メートル延長し、更に3,500メートルのC滑走路を新設し、その使用時間を朝5時から夜間の1時までとし、年間発着回数を25万回から50万回に拡張しようとしている。

従来から離発着時間は朝6時から夜11時と決められており、更なる機能強化のための飛行時間制限の緩和には反対すると共に、夜間飛行延長分と50万回の増便分は、太平洋側で離発着すべきと思うが、その考えを伺う。

市民生活部長

成田空港の航空需要は、年々増加しており2020年代前半には、処理能力がほぼ限界に達する見込みから、更なる機能強化は、避けられない状況にあります。引き続き稲敷地方航空機騒音公害対策協議会を通じて、飛行コース及び夜間の飛行制限に対する要望を継続して行ってまいりたいと考えております。

広島平和記念式典派遣事業の成果と 取り組みは

総務部長

昨年に引続き継続事業として実施したい



日本の被爆70周年、市の平和宣言

都市10周年の記念すべき年である昨年、8名の中学生が、広島市の原爆平和記念式典に派遣することができた。

これが毎年継続されれば、戦争の悲惨さ、平和のすばらしさが引き継がれ、核兵器のむごたらしさ、戦争の悲惨さ、平和のすばらしさが未来を担う若い世代に引き継がれ、形成されていくことと思う。そこで、2017年の取り組みは、どのように考えているのかを伺う。

総務部長

昨年の広島平和記念式典中学生派遣事業は、市内の各中学校より男女各1名ずつ計8名の中学生を広島に派遣し平和記念式典への参列と、視察研修を行ってまいりました。

原爆被害や戦争の恐ろしさについて直接体験する機会を提供し、若い世代の平和意識の高揚に役立てるもので、その成果については、派遣終了後にその感想と平和への思いをまとめ、市の広報紙やホームページに掲載し、各中学校の文化祭などで、活動報告会を開催し、戦争の悲惨さ、平和の尊さに対する思いを共有し、一定の成果を上げることができたものと考えております。

今年度からの取り組みについては、引き続き平和記念式典への中学生派遣事業及び原爆パネル展を継続事業として実施するほか、一般市民を対象として、広い年齢層で鑑賞できる平和意識の高揚につながる映画上映を検討してまいりたいと考えております。

このほか、一般住宅の耐震強度の強化について質問がありました。

討論

(第1回定例会)

議案第21号：平成29年度稲敷市一般会計予算

■反対討論

山口清吉

平成29年度130億円の基金残高を見込んでいます。予算では、財源不足を理由に基金を取り崩し、決算では大きな不用額を計上し、それを基金に積み立て、その繰り返して基金は年々増えています。

財源不足や不慮の災害などに備える基金はある程度必要でしょうが、必要以上の貯め込みは市民サービスの障害となります。

基金の有効活用で市独自の施策を行い、活力ある市民に温かい市政を運営していただきたい。

議案第22号：平成29年度稲敷市国民健康保険特別会計予算

■反対討論

山口清吉

全国的に平成27年度に創設された支援金制度を使った被保険者の保険税引き下げが広がっています。2017年度も同額が維持され、この支援金を高過ぎる保険税を引き下げること活用することが望まれています。が、本予算案では、国ベースの予算で1、700億円を活用して国保税を引き下げるところか、一般会計からのその他の繰入金5、547万8、000円を減額することに使われているので反対する。

議案第26号：平成29年度稲敷市介護保険特別会計予算

■反対討論

山口清吉

本予算から要支援の訪問介護

と通所介護を総合事業へ移行することになりました。この予算の裏づけである介護予防、生活支援サービス事業費が前年度と比べてわずか495万6、000円しか増えていない。また、今年の8月から高額介護サービス費の一般区分の月額負担上限額を月3万7、200円から4万4、400円に引き上げられる前提で予算が組まれているので反対します。

議案第30号：平成29年度稲敷市後期高齢者医療特別会計

■反対討論

山口清吉

後期高齢者医療保険は、4月から低所得者に対する保険料の軽減措置を縮小します。

今、緊急にやるべきことは、憲法25条の健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を保障する視点を経済政策や社会保障に据え直すことであります。そうした点からも高齢者の負担増や医療切り捨て、そして、更なる貧困化を進めるような逆流は、食い止めなければなりません。

特例軽減の廃止、保険料の大幅引き上げは許せませんので反対します。

議案第32号：平成29年度稲敷市水道事業会計予算

■反対討論

山口清吉

水道事業会計の剰余金は積み立てて、水道会計の他会計補助金は減らすという繰り返しでは、剰余金額が増えるだけです。他会計補助金は、平成25年度以来、毎年減額になっていますが、これを減らさずに一定水準確保して水道料金の引き下げに活用すべきであります。

請願第1号：農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる請願

■賛成討論

山口清吉

農業者戸別所得補償とは、米価が恒常的に生産費を下回ることから生産数量目標に従って米を生産する農業者に対して標準的な生産費と販売価格の差額を補填する制度である。

国民が安心して国産米のお米を食べ続けるためにも、環境や国土を守るためにも、地域経済の維持発展のためにも農家の経営を下支えする政策が必要である。

発議第1号：岡沢亮一議員に対する議員辞職勧告決議

■ 反対討論

柳町政広

岡沢亮一君に対する議員辞職勧告決議の反対討論をします。

この決議は、現在、組合議会の百条委員会で審議されているので、その推移を見守るべきではないかと思う。

また、仮に議員本人が辞職して、その後、事実が判明しても、名誉回復等を行うことができないということ鑑みると、今回の辞職勧告決議には反対である。

市議会議員が欠員となりました

議席番号11番 根本光治議員は、平成29年4月16日執行稲敷市長選挙に立候補されたことに伴い、公職選挙法第90条の規定により、平成29年4月9日付で稲敷市議会議員を辞されましたので、お知らせいたします。

茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員を選任

浅野議員の任期満了に伴い、茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員に次の議員が就任されました。

○茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員

高野 貴世志 議員

行方市議会の皆様が来庁



2月6日（月曜日）、行方市から、市議会19名の皆さんが、視察研修のため来庁されました。

稲敷市議会からは高野議長が出席し、齊藤公共施設再編室長が、「新庁舎建設取り組みについて」説明を行い、活発な質疑応答が交わされました。

お詫びと訂正

議会だより第47号（前号）3頁 議会の構成のページにて総務教育常任委員会の所管する部署課の教育委員会 **指導室**の記載漏れがありましたので、関係者の皆様にお詫びし、追加訂正させていただきます。



総務教育常任委員会

委員長 篠田 純一

第1回定例会において付託された18議案の審査経過並びに結果について報告します。

当委員会所管では、総合計画基本構想1件、専決処分承認1件、条例制定1件、条例の一部改正7件、各会計補正予算3件、各会計当初予算4件、工事変更請負契約1件について、詳細な説明がありました。

平成29年度稲敷市一般会計予算では、所管の全課に及んでおりますので、その主な内容と質疑の概要を報告いたします。

財政課からは、平成29年度一般会計の予算総額を、203億7,500万円とするもので、前年度比7億100万円、3.3%の減となり、庁舎再編事業に伴う支所及び地区センターの整備改修事業が、ほぼ完了することがその主な要因であるとの説明がありました。

政策調整部所管では、東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致推進事業で、カナダのトランポリン競技事前キャンプ誘致活動の進捗状況とその見込みについて質疑があり、カナダ体操協会は、三重県四日市市と事前キャンプの実施協定を締結しており、今後の誘致の可能性は、大変厳しい状況にあるとの答弁がありました。

総務部所管では、合併特例債事業債活用限度額について、平成21年度で最大活用を100億円とし、公債負担率15%以内とする方針だったが、現時点で事業債の想定額と、中長期財政計画や、事業債活用限度額も示されない中、市長より計画にない突発的な事業内容の変更により、起債の要請があればそ

れに應えるのかとの質疑があり、活用限度額は225億円で、現時点の想定される事業債総額は、125億円であり公共施設等総合管理計画や小学校等の統廃合を踏まえ、今後の進捗状況に応じ活用方針を検討するとの答弁がありました。

また総合計画は、財政計画を軸に策定すべきであり、諸般の状況を十分に把握しないままに、縦割りの小学校統廃合や地区センターの整備を行っているため問題視されており、その解決策としては、早急に中長期的財政見通し計画を策定し、これに基づいた合併特例債の効果的な活用方針と計画を定め、効率的かつ健全な財政運営に努めるよう意見が述べられました。

教育委員会所管では、学校のトイレの洋式化に伴う改修工事の進め方について質疑があり、今年度はまず東小学校の設計を実施しており、また、平成29年度は、阿波小学校の一部洋式化、東中学校においては、外壁塗装等の改修を含めた大規模改修の設計を予定しており、今後についても公共施設等総合管理計画に基づき改修を進めることの答弁がありました。

委員からは、総合計画において教育と子育ては、最上位に位置付けられる事項であり、トイレの洋式化を含めた施設の改修を早急に進め、学校環境の改善を図ることの意見が述べられました。

このほか各所管の予算内容について詳細な説明があり、審査の結果、付託された18議案全て原案可決すべきものと決定いたしました。

市民福祉常任委員会

委員長 竹神 裕輔

第1回定例会において付託された10議案に関する主な審査経過と概要について報告します。

議案第5号 稲敷市支所及び出張所設置条例の一部改正については、東支所・新利根地区センターが平成29年4月3日、桜川地区センターが7月24日に場所を移し、新たに開庁することに伴い、設置条例の一部を改正するものとの説明がありました。

議案第13号 平成28年度稲敷市一般会計補正予算(第8号)のうち、当委員会所管部分についての審査経過であります。主に、歳入面では、歳入決算見込額に対して、また、歳出面では各事業の最終執行額を見込んだ補正であるとの説明がありました。

議案第14号 平成28年度稲敷市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)は、4,355万円を減額するものとの説明がありました。

議案第17号 平成28年度稲敷市介護保険特別会計補正予算(第4号)は、5,116万4千円を減額するものとの説明がありました。

議案第20号 平成28年度稲敷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)は、546万1千円を追加するものとの説明がありました。

議案第21号 平成29年度稲敷市一般会計予算のうち当委員会所管部分について、詳細な説明を受け、審査を行いました。

各課の予算説明の中で、環境課所管において、委員からは、オオヒシクイが、飛来地である稲波干拓地に、昼間姿を見せなくなった

との話を聞いている。その原因を調査・研究してもらいたい。また、保護団体が2団体となり、地域の方々も困惑している。このままの歴史を重要視しながら、解決に向けて市がサポートしてもらいたいとの要望がありました。

所管課からは、オオヒシクイが、稲波干拓地に昼間姿を見せなくなったことについては、両団体とも危機感を持っていて、どちらの団体も目的は同じである。良い方向に進むように市ができる方策を検討していきたいとの答弁がありました。

議案第22号 平成29年度稲敷市国民健康保険特別会計予算は、歳入歳出の総額を、前年度比8,676万3千円増の65億9,789万円とするものとの説明がありました。

議案第26号 平成29年度稲敷市介護保険特別会計予算は、前年度比5,066万3千円増の36億2,937万1千円とするものとの説明がありました。

議案第30号 平成29年度稲敷市後期高齢者医療特別会計予算は、前年度比3,936万7千円増の9億2,355万9千円とするものとの説明がありました。

議案第31号 平成29年度稲敷市介護サービス事業特別会計予算は、前年度比141万9千円減の818万1千円となるものとの説明がありました。

以上10案件につきまして、採決の結果、全てが全会一致により原案可決すべきものと決定いたしました。

産業建設常任委員会

委員長 若松 宏幸

第1回定例会において付託された主な議案に関する審査概要並びに結果について報告します。

議案第13号、平成28年度一般会計補正予算では、建設課の地籍調査事業の完了について質疑が交わされ、江戸崎・新利根地区では、事業が完了しているものの、東・桜川地区では、現在、半分以下の進捗状況であり、完了まで相当の期間が必要であることが答弁されました。

議案第21号、平成29年度一般会計予算の審査では、農政課の多面的機能支払い交付金事業について質疑が交わされ、事業計画自体は5年間の期間であるが、その間、補助金の減額がされた場合その計画自体が、とん挫してしまうのではないかと委員からの指摘があり、執行部からは、事業自体が平成27年に法制化されたことにより事業がなくなることはないと思われるが、事業費の削減については、財務省等へ要望活動を行い対応していることや市としても事業における補助金減額の対応策について、調査研究を進めることが答弁されました。さらに委員からは、土地改良区にも事業を理解していただき協力を求めるよう意見が出されました。建設課では、橋梁維持補修事業にお

ける上須田地区の新利根橋撤去工事について、震災から6年経過しているが、なぜ今まで撤去できなかった理由について質疑が行われました。執行部からは、撤去に約3億円の費用が必要であることが説明され、市単独での事業実施では難しいことから国の補助金活用等を模索していたことが答弁されました。この度、国土交通省からの事業採択が受けられる見通しとなり事業化されたことが説明されました。

都市計画課では、市営住宅管理運営について質疑が交わされ、執行部から入居状況の詳細な説明がありました。また、結佐、阿波住宅以外の市営住宅は築30年以上経過している状況ではあるが、現在、新たな市営住宅建設計画はないことが答弁され、その対応策として今後は市内空き家住宅の借り上げなどの対策を検討していきたいとの答弁がされました。その他、稲敷市における都市計画のあり方について質疑応答が交わされました。

付託された11議案全てにおいて、全会一致により原案のとおり可決と決定しました。

請願第1号、農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願は、審査の結果、不採択となりました。

◆ 請願・陳情について ◆

市民の皆さまの希望や意見を、直接市政に反映させるための制度として請願と陳情があり、だれでも議会に提出することができます。

請願（陳情）書は、書面でのみ受け付けます。議会事務局までご持参してください。

紹介議員が必要なるものを「請願」、ないものを「陳情」と呼び、受理した請願や審査対象となった陳情の議決結果は、提出者にそれぞれ通知します。

【請願（陳情）書の提出方法】

1. 請願（陳情）の趣旨（願意・理由）は、市議会に対して何を

求め、何をしてほしいのかできるだけ具体的に、また、簡単

明瞭に記載してください。なお、必要に応じて図面やその他の資料を添付してください。

2. 内容の異なる2つ以上の事項を請願（陳情）する場合は、別々の請願（陳情）書としてください。

3. 請願（陳情）書には、提出年月日、請願（陳情）者の住所・氏名（法人・任意団体の場合は、その所在地・名称・代表者氏名）を記載し、押印してください。

4. 請願（陳情）者が複数の場合には、代表者の氏名を記載し、外何名としてください。

5. 請願書には、紹介議員1名以上の署名または、記名押印が必要です。

6. 請願（陳情）書は、原則としてA4判の用紙に横書きとし、正本1部を提出してください。

7. 受付は、議会事務局にて随時受理していますが、原則として毎定例会（3月・6月・9月・12月）開会予定日の10日前までに提出されたものが、その定例会の取り扱いとなります。それ以降に提出されたものは、次の定例会に付議されます。

※請願書・陳情書について不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

（表 紙）

平成 年 月 日

〇〇〇〇〇に関する請願（陳情）

（請願書の場合）

紹介議員

氏名 ④

（本 文）

〇〇〇〇〇に関する請願（陳情）

（趣旨）

平成 年 月 日

稲敷市議会議長 様

請願書（陳情者）住所

氏名 ④

議会を 傍聴して みませんか

次回定例会開催予定は

6月6日（火）となります。

●午前10時より

●開催場所：

稲敷市新庁舎4階 議会議場
（稲敷市犬塚1570番地1）
（旧江戸崎西高跡地）

議会の傍聴は、稲敷市役所新庁舎4階で開催当日に受付けています。

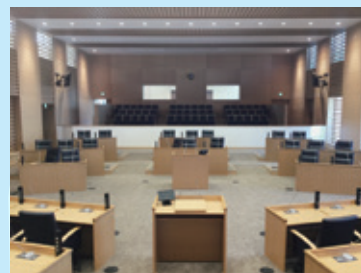
- ① 受付時間は、午前8時30分から
- ② 傍聴の予約はできません
- ③ 傍聴席は、50席（別途、報道関係8席）
車椅子スペース3席程度
- ④ 議場で傍聴できなくても庁舎1階のモニターで議会の生中継を行います

次回の詳しい日程については、議会事務局までお問い合わせ下さい。

電話：029-892-2000（代表）
FAX：029-893-1573



傍聴席



議場全景

市議会ホームページをご覧ください

会議日程や会議結果、議員名簿などを掲載しているほか、議会の録画放送も掲載していますので、ぜひご覧ください。また、新たな情報伝達の手段として稲敷市Twitter（ツイッター）で、議会情報の提供を行っています。

稲敷市ホームページ <http://www.city.inashiki.lg.jp/>

稲敷市ツイッター https://twitter.com/inashiki_city

稲敷市議会

検索

委員長
副委員長
委員
委員
委員
委員

若松 宏幸
中沢 純一
篠田 裕輔
竹田 信太郎
寛田 茂勝
黒田 勝

「住めば都」
「稲敷って何もないよね。」と
言う方がいます。しかし、本
にそうでしょうか？例えば、山
にある葉っぱ。徳島県上勝（か
みかつ）町では、葉っぱ料理
のツマモノであると気付くこと
で、葉っぱビジネスとして成功
しました。気付きによって、私
たちが当たり前と感じているも
のが、とても貴重で、魅力ある
ものに生まれ変わるものではな
いでしょうか？
（広報稲敷4月号「抜粋」）
鳥のさえずり、土の匂い、カ
エルの合唱、空気が澄んだとき
の匂い、それぞれが田舎の匂い
であり、魅力です。
去る2月26日、圏央道、茨城
県内区間70・5キロメートルが
全線開通しました。都心部を通
らずに、成田空港から湘南方面
へ環状線で結ばれたことになり
ます。車がないと不便なところ
だと思われておりませんが、実は
便利な稲敷市だと思っています。
「住めば都。」どんな田舎であっ
ても、そこに長く住んでいれば、
慣れて住みよい土地に思えてく
ると私はそう思います。
（中沢仁記）

編集後記

